

ノセラレデ②



ひまり
日葵いつまで寝ているの
遅刻するわよ!

もお
早く起こしてよ

トコ
トコ

いただきまーす

今日の料理も
美味しそうだ

どうだ学校の方は
楽しいか?

別にいつもと
変わらないし

お父さんも日葵も
たまには手伝ってくれたら
嬉しいわ

はあ？私、バイトもしてるし、
勉強もあるんだけど。
忙しいの、分かってる？

まあまあ
お母さんの負担を
減らすように努力しないとな

家族のために
時間を作ることは
とても大切な事だからな

そう言ってくれて
お母さん助かるわ
ありがとう

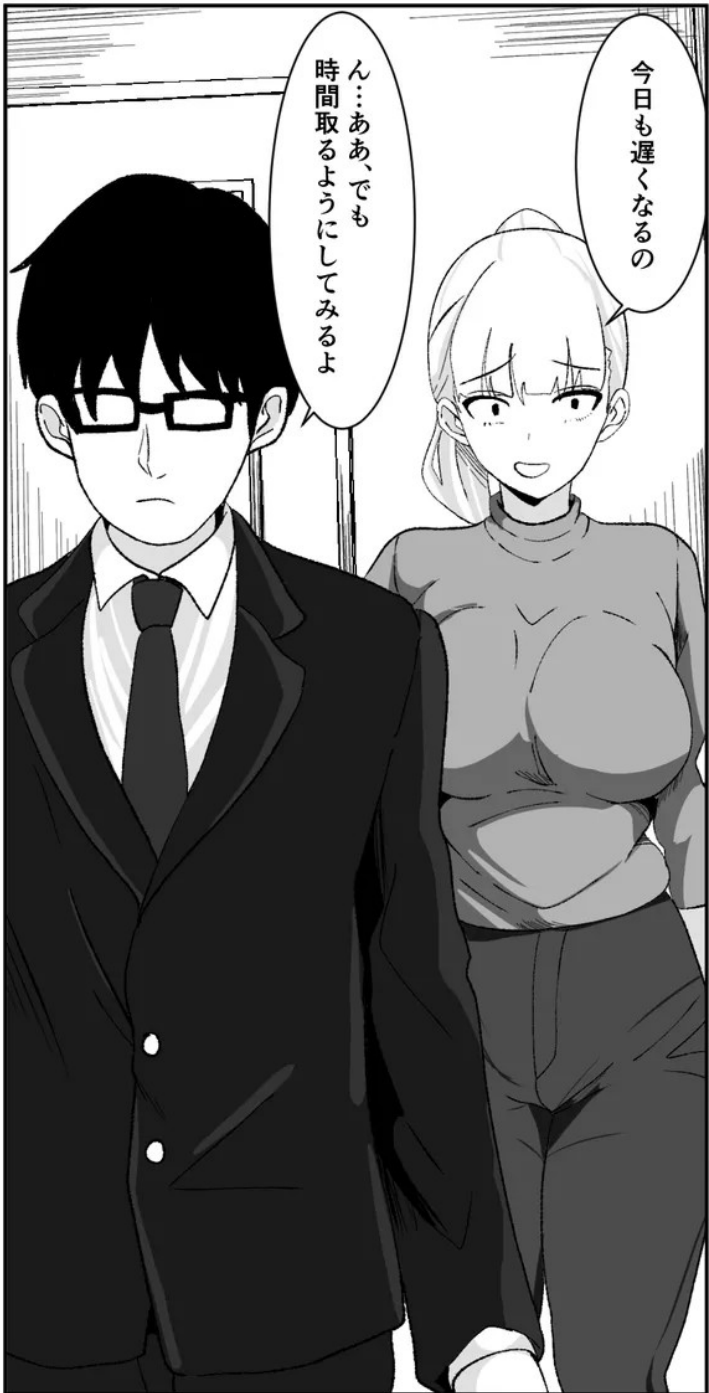
そう言って夜遅く帰って
来てるよね
浮気してるんでしょ

いや、はは
浮気だなんて

お父さんも
頑張ってるのよ、仕事で
美咲も大変だけど
お互い様

もういいよ
学校行ってくる

ガッ





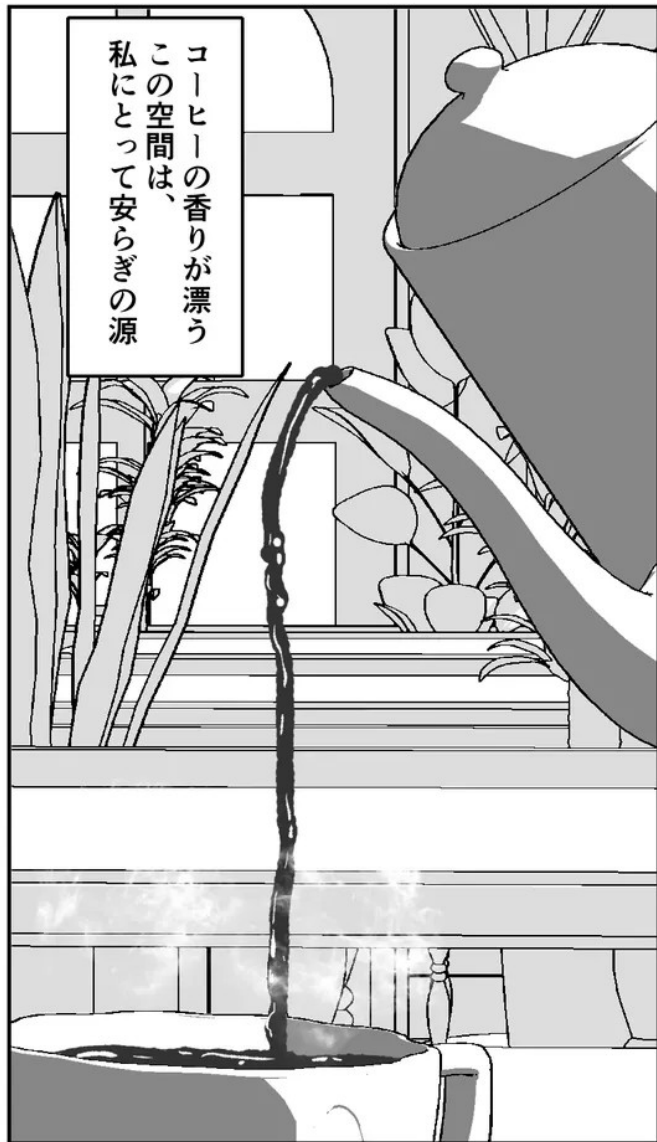
おじさんが経営する喫茶店で
働いてる

私にとっては
仕事以上のものを
ここでは得ている



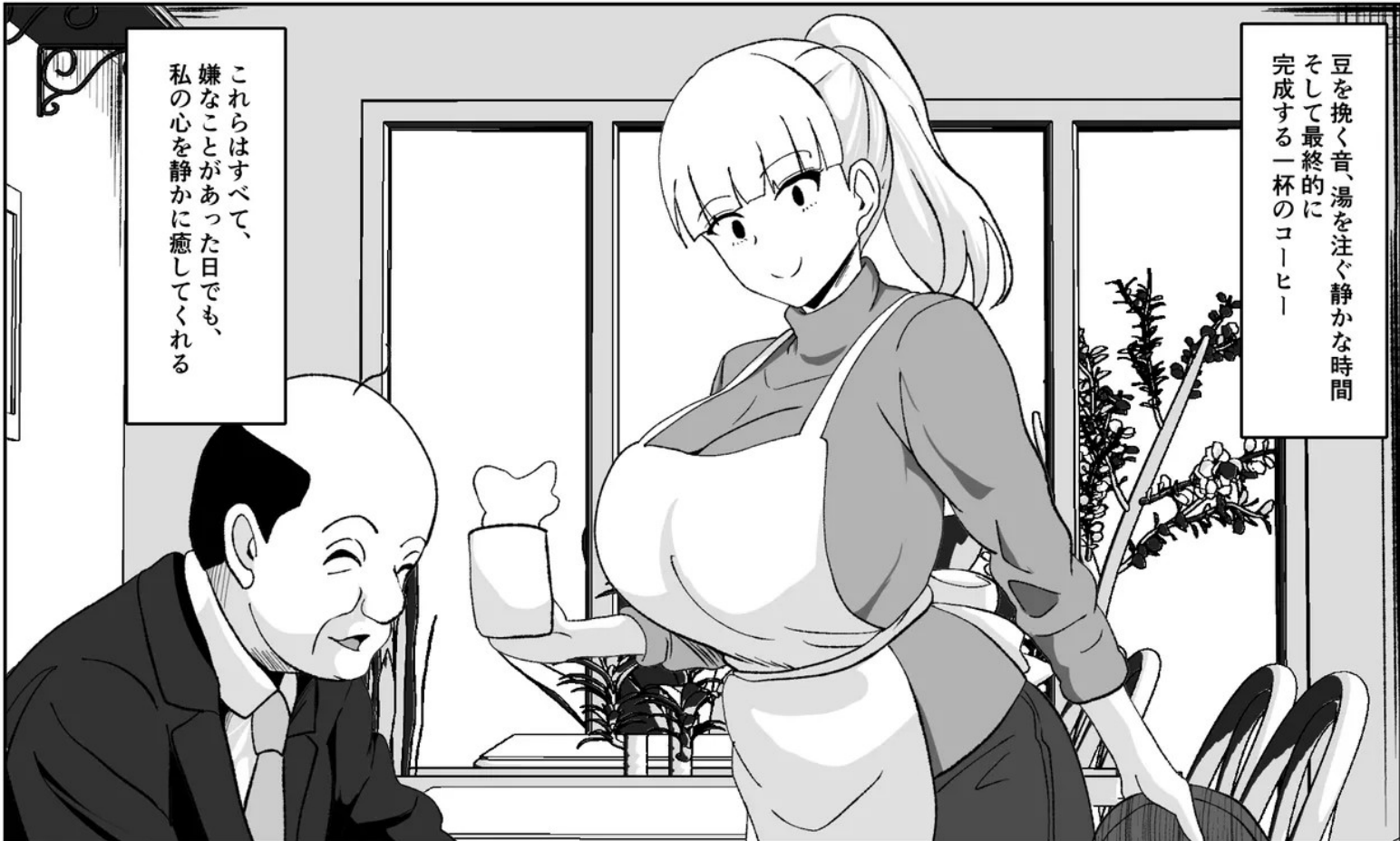
コーヒーを淹れる際の
一連の動作は
まるで小さな儀式のよう。

コーヒーの香りが漂う
この空間は、
私にとって安らぎの源



豆を挽く音、湯を注ぐ静かな時間
そして最終的に
完成する一杯のコーヒー

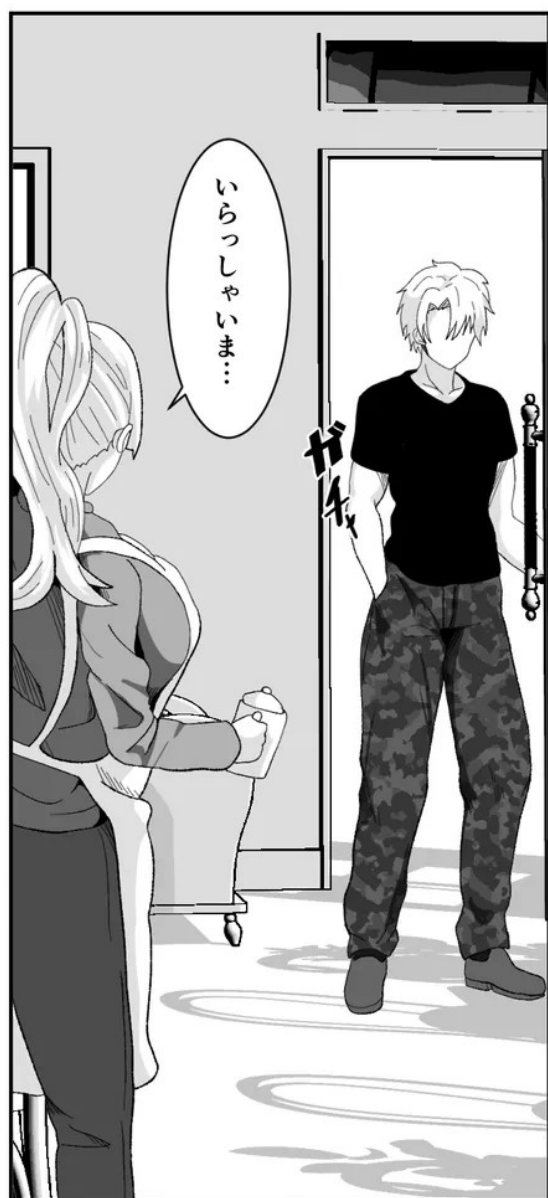
これらはすべて、
嫌なことがあった日でも、
私の心を静かに癒してくれる



あれ？美咲さん



いらっしやいま...

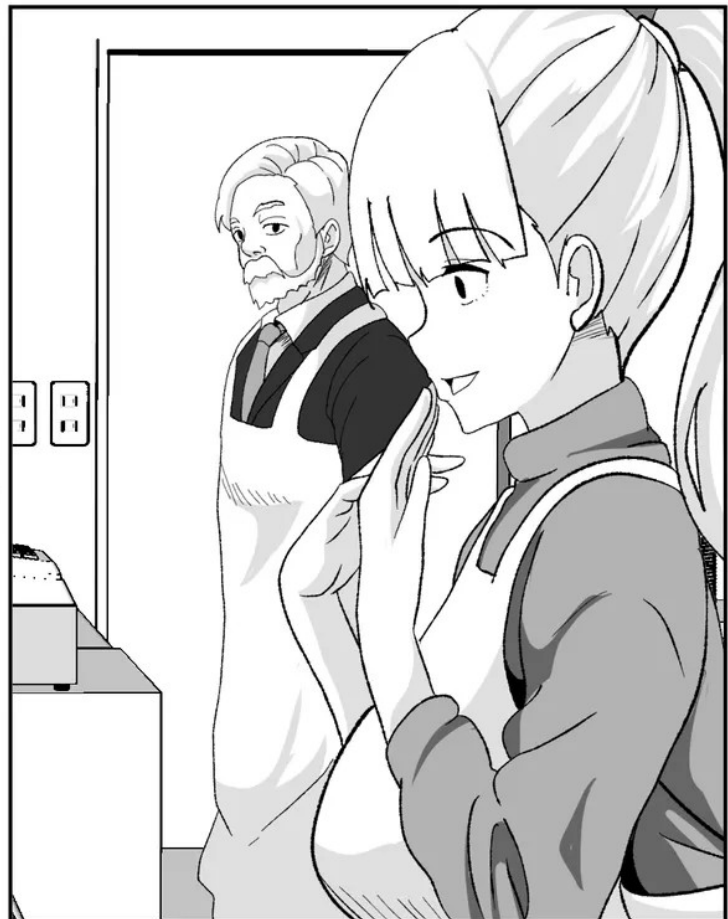
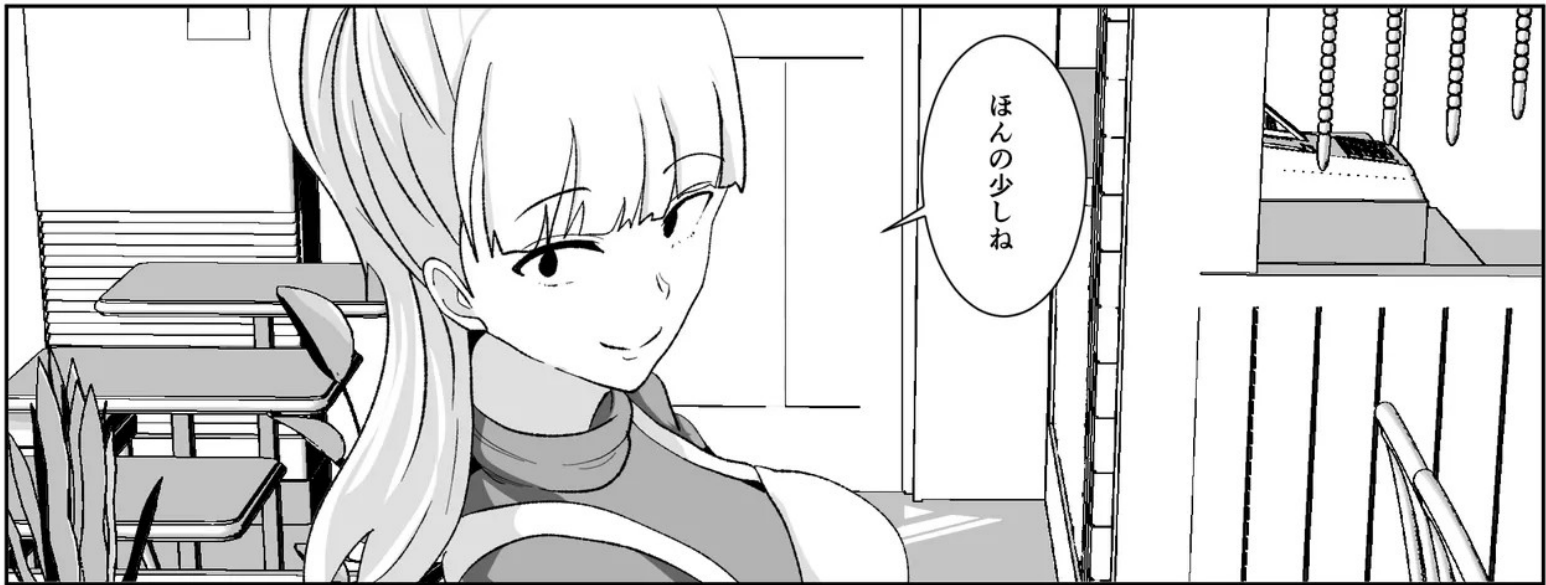


げえ、何しに來たの？











美咲は彼の巧みさを
学んだ方がいいかもな

そうかい、なら話術の
プロというわけだね



はは、友達の
知り合いってだけです



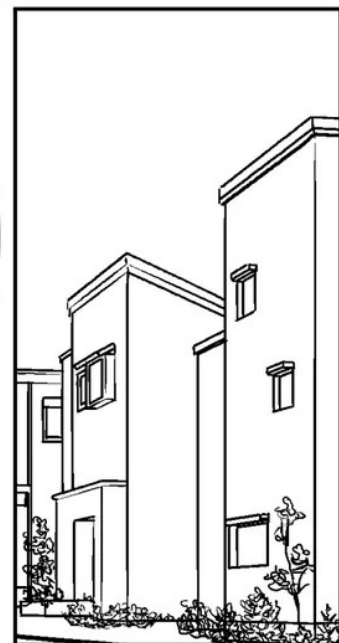
女性相手だけでしょ、
何の参考にも
ならないじゃん。

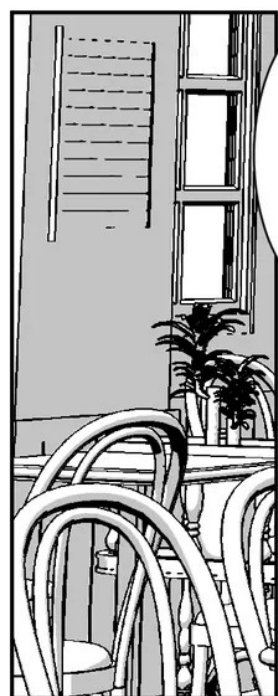
手厳しいね
その通りだけど



話術のプロですか、
初めてです
そんなこと
言われたのは

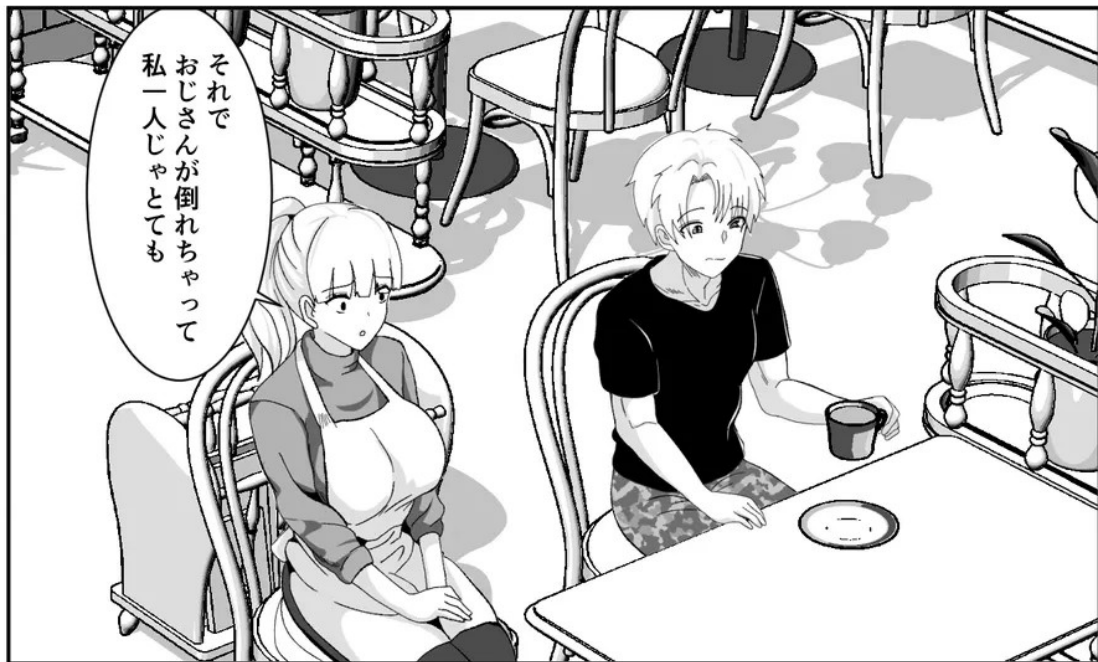








それは
災難でしたね



それで
おじさんが倒れちゃって
私一人じゃとても



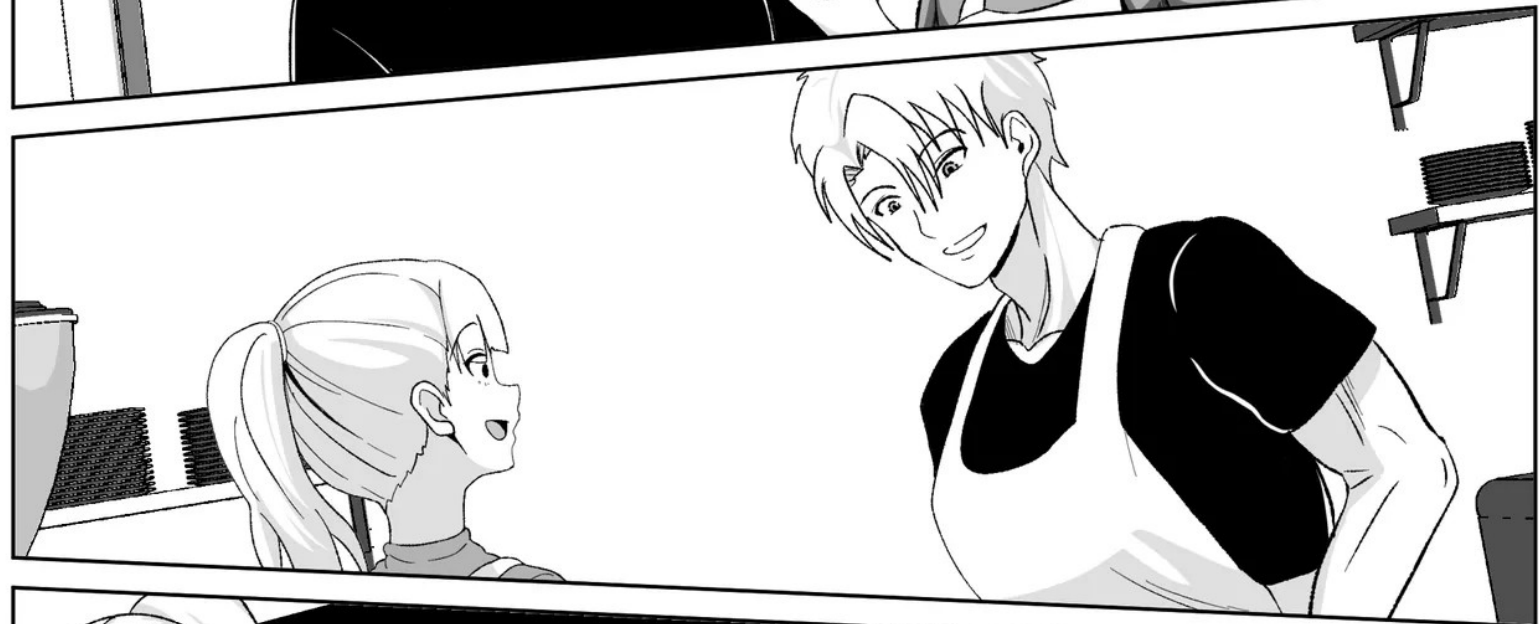
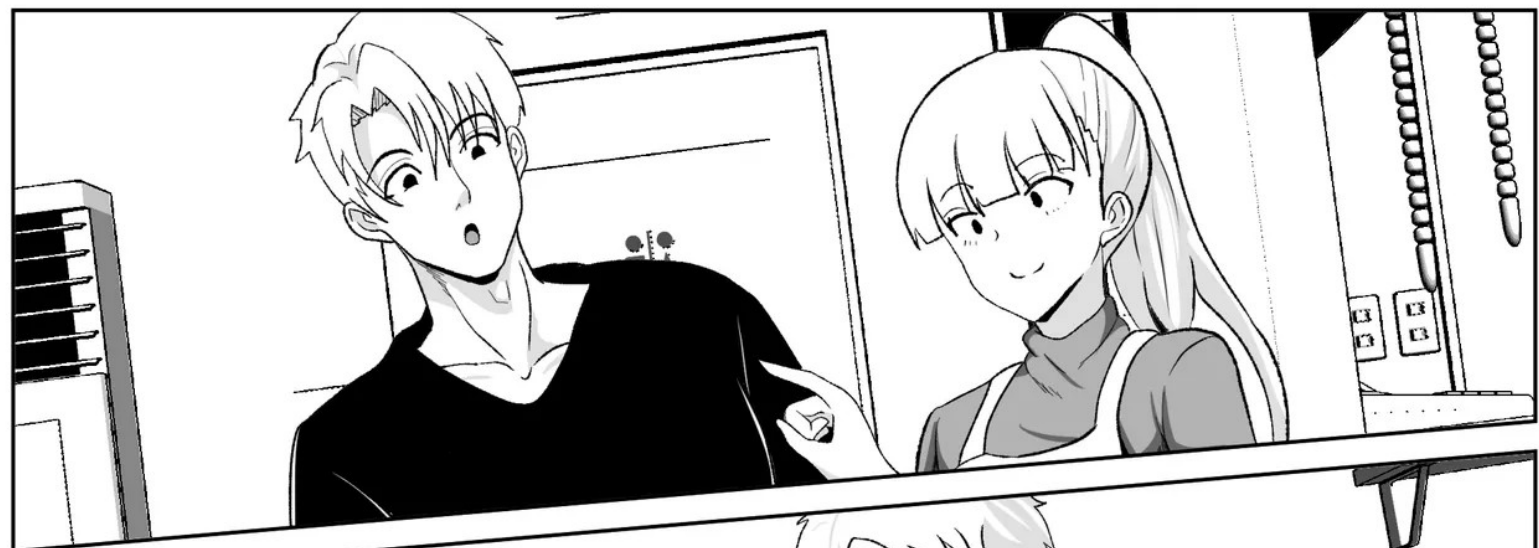
それじゃ……
お言葉に甘えて
手伝って貰おうかな



そうだ！
男手が必要なら俺が
仕事手伝いますよ！

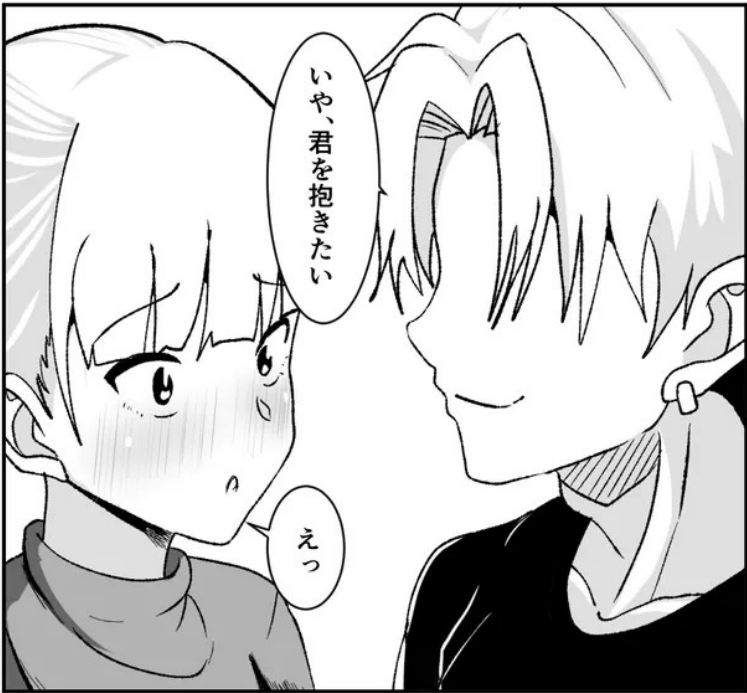
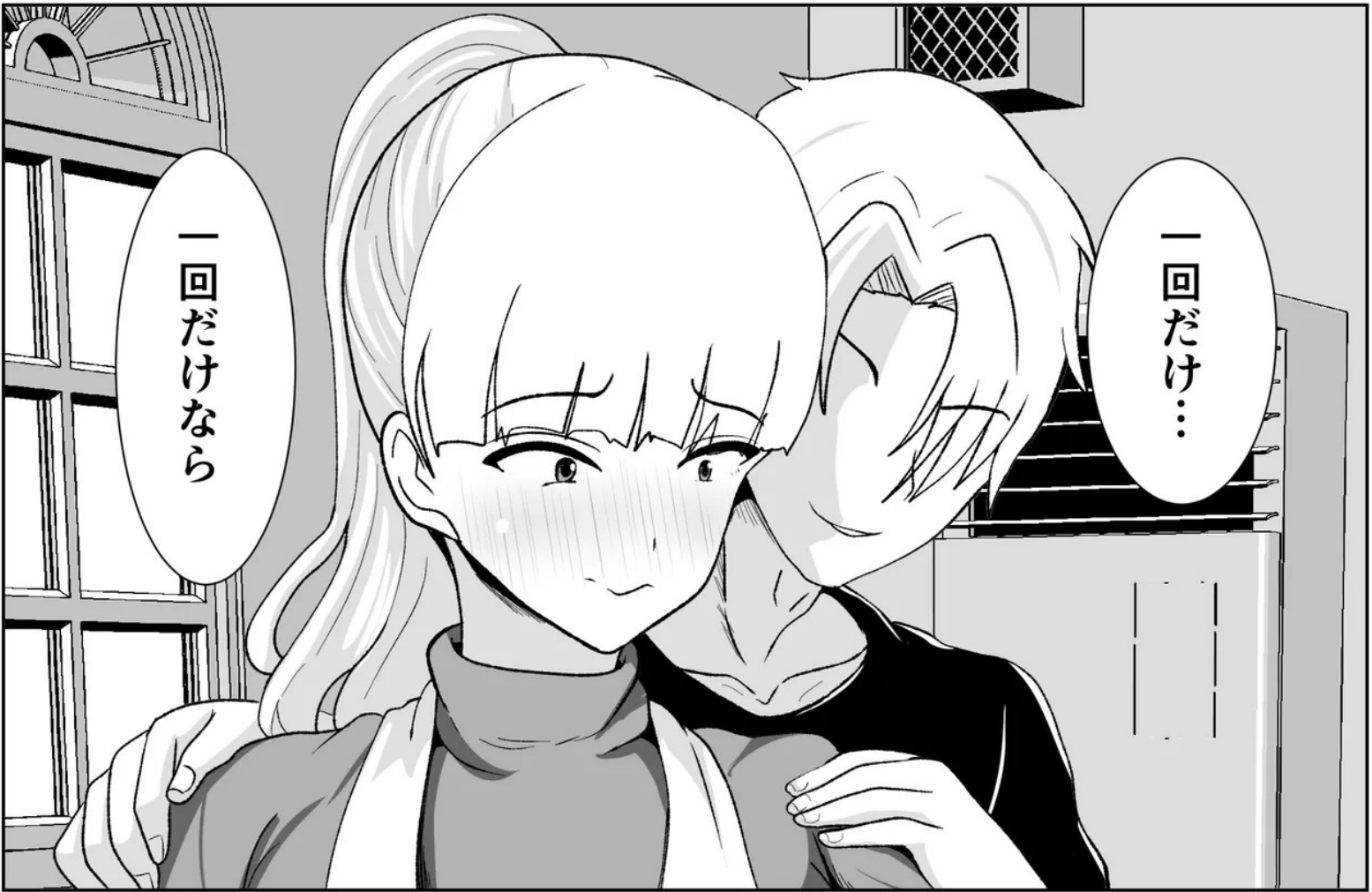
えっ!?でもホストの
仕事があるじゃない

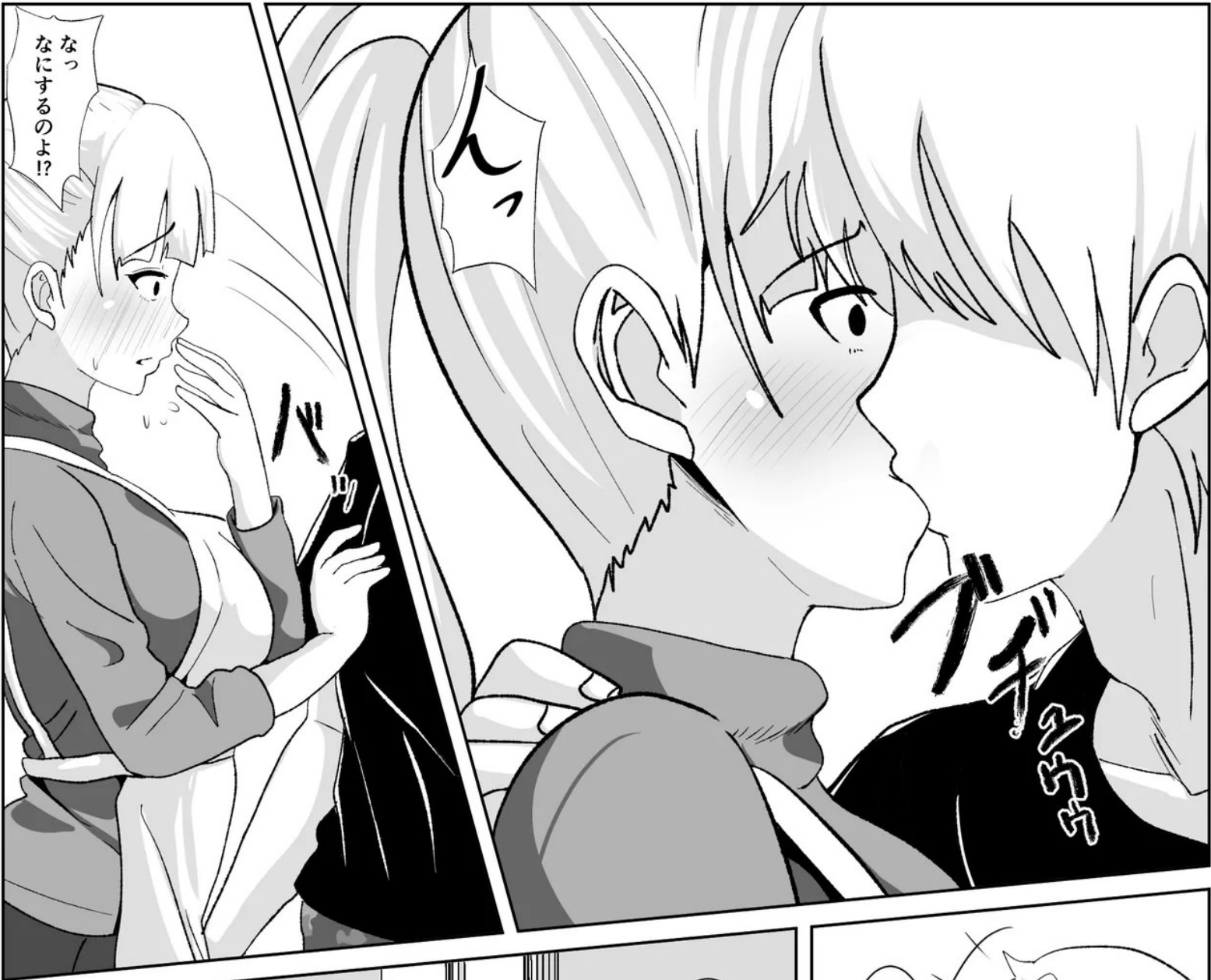
二十時出勤なんで
問題ないっすよ











なっ
なにするのよ!?

んっ

グッ

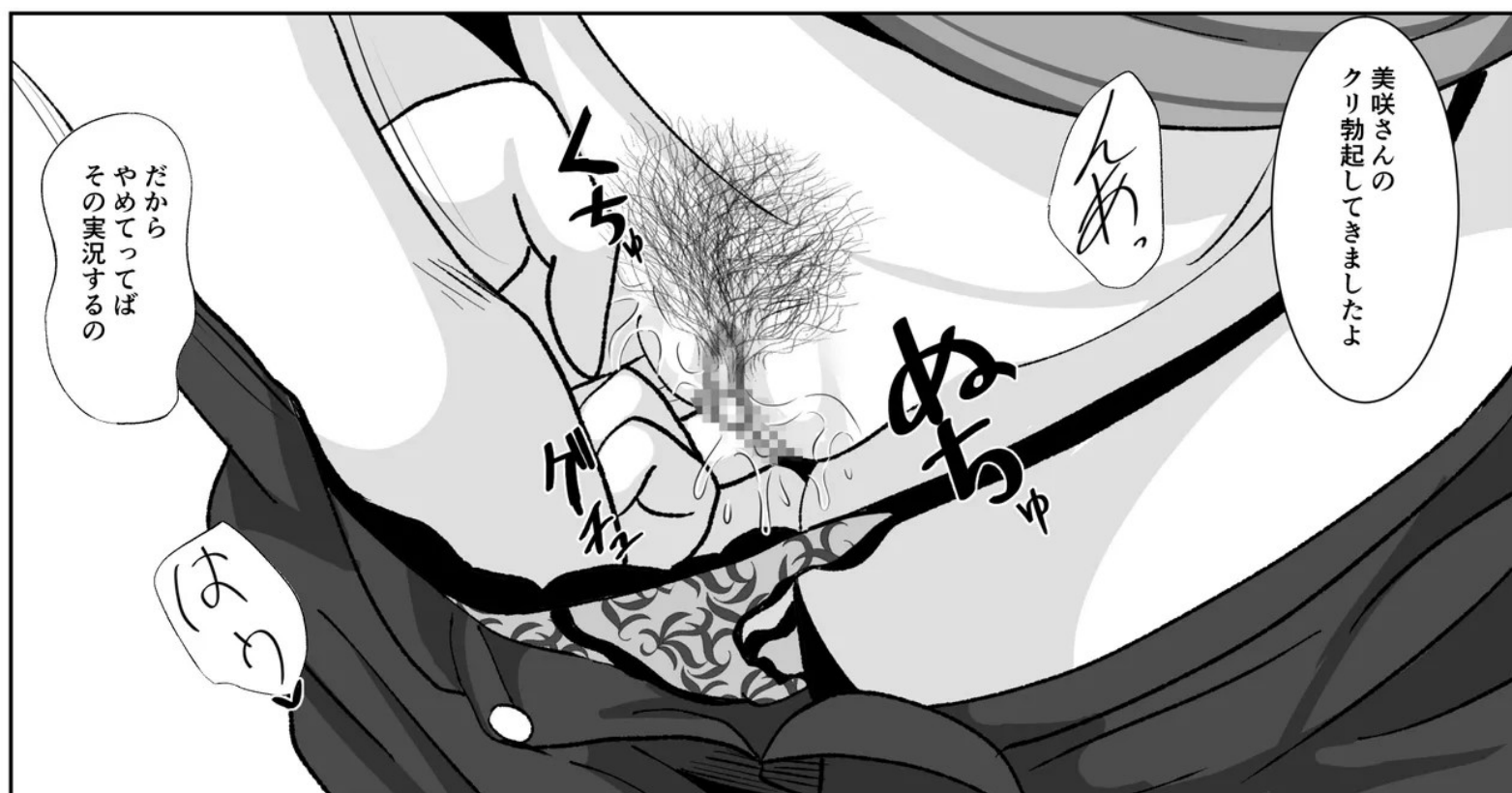
んっ

ここお店でしょ
普通はホテルで

気が変わるの
嫌だから
それに人に
見られるからね

ごめん
急すぎたかな?





イヤらしい穴だ
旦那以外にも
こうやって
誘ったんですが？

私は
旦那一筋なんですけど

ビク

んぽ

へー…じゃあ、俺が
二番目の男って事か
光栄だな

でかい…
まじかで見ると
夫の倍以上ある…

グズグズ

あつ待って
ゴムは付けてよ

激しく
しないでよ…

激しくしないでよ...

ぐちい

美味っ じあ

美咲さんのオマンコを
じっくりと
味あわせて貰いますね！



予想以上にキツイ
マンコだ！

うぐ

あ

パン

ン

んあ

パン

ン

啜え込んで
離そうとしないなんてっ

パン

ン

パン

ン

パン

ン

ちよっイヤ！
言わないでよ！
バカ！

うぐ

ひぐ

んあ

旦那とどっちが
気持ちいいですか？

そんなの
言えるわけないでしょ

旦那を
裏切れないですもんね！

やっ
なにすの!?

上の口より
下の口の方が
正直なんですね！

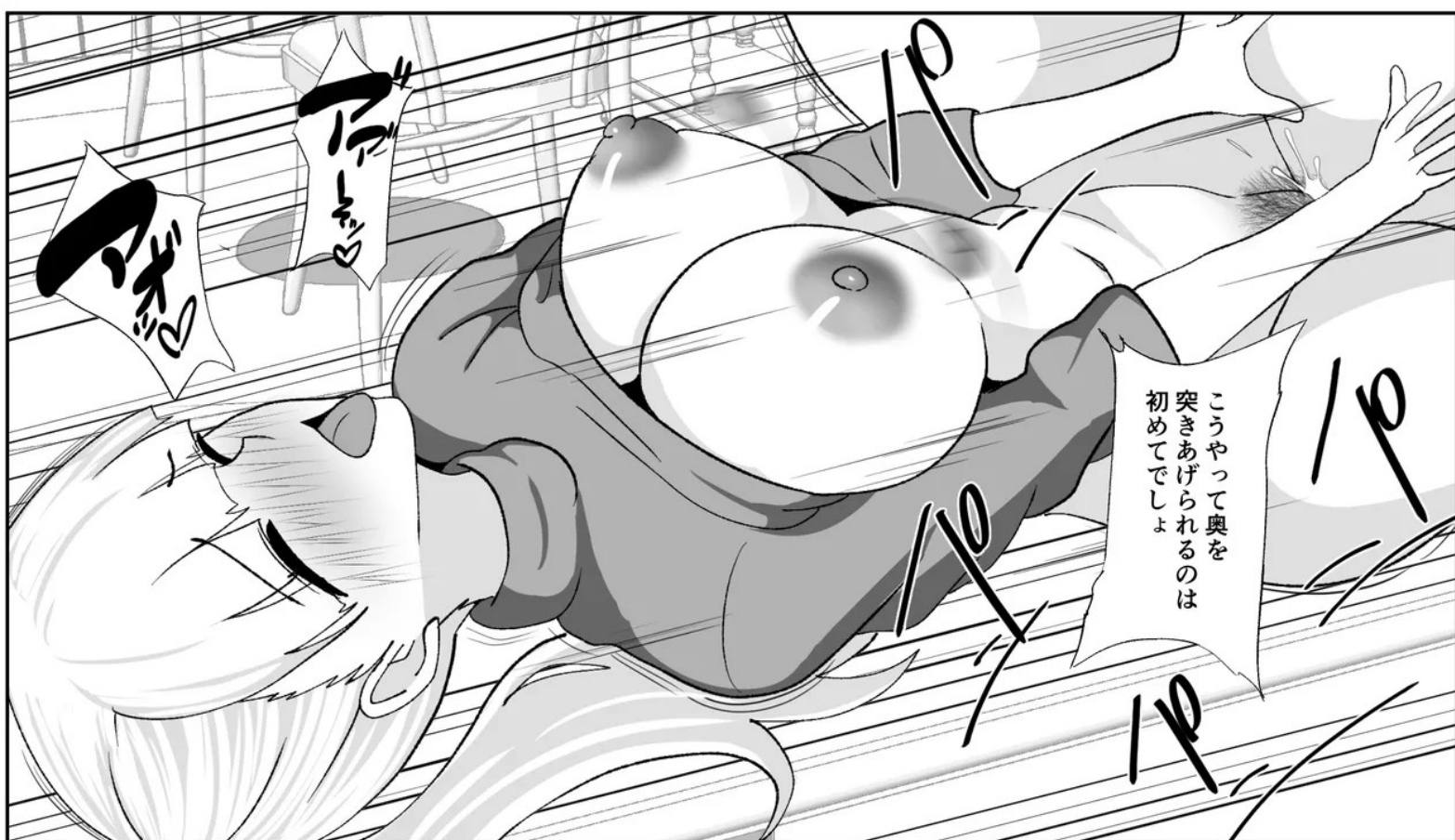
やだっこれ
だめっ
奥えぐらないで！











美咲さんの
浮気マンコ
俺のペニス
が
馴染んでますね

だめっ
ぬいてっ
おちゃんほぬいてえ！

こうやって奥を
突きあげられるのは
初めてでしょ









んっ
動かないでっ!

んっ
夜は危ないから
迎えに行くよ

んっ
どうしたんだい?
泣いてるの?





